

## 国語

問一 次の傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- ① 原文と比較タイシヨウする。
- ② 暑さで野菜がイタむ。
- ③ 親の後をツイで医者になる。
- ④ 運賃のセイサンをする。
- ⑤ ウイルスのシンニユウを防ぐ。

問二 次の傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- ① 静寂を破る物音。
- ② 答えを促す。
- ③ 心が和む光景。
- ④ 運転を制御する。
- ⑤ 神社の境内でお祭りがある。

問三 次の傍線部のカタカナを漢字で書いた場合、最も適当なものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 都がコウエンする催し物に参加する。  
〔ア 後援 イ 公園 ウ 公演 エ 講演〕
- ② 福利コウセイの充実した会社。  
〔ア 校正 イ 構成 ウ 公正 エ 厚生〕
- ③ 資本主義タイセイを確立する。  
〔ア 態勢 イ 耐性 ウ 体制 エ 体勢〕
- ④ 会社の合理化をハカる。  
〔ア 計 イ 図 ウ 測 エ 量〕
- ⑤ シジョウを交えた意見を述べる。  
〔ア 市場 イ 至上 ウ 私情 エ 史上〕

問四 次の空欄にあてはまる漢字を埋めて、四字熟語を完成させなさい。

- ①   満帆      ものがうまく運ぶこと。
- ②   応変      その場に応じて適切な手段を取ること。
- ③ 意味        表現に深い意味を含んでいること。

④ □□投合 互いの気持ちがよく通じ合うこと。

⑤ 奇想□□ 思いもよらない変わった考え。

問五 次の空欄にあてはまる語を後の語群からそれぞれ一つずつ選び、慣用句を完成させなさい。(ただし、同じものを二回選ばないこと。)

- ① ( ) が立つ。 世間への名誉が保たれる。
- ② ( ) が据<sup>す</sup>わる。 覚悟を決める。
- ③ ( ) に余る。 あまりにひどくて見ていられない。
- ④ ( ) を据<sup>す</sup>える。 落ち着いて物事をする。
- ⑤ ( ) にしみる。 心に強く感じる。

語群

〔ア 目 イ 顔 ウ 腹 エ 手 オ 腰 カ 身 キ 首〕

問六 次の傍線部の助詞と同じ用法のものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 朝から眠い。

- ア 石油からできている製品。
- イ 誤解からけんかになる。
- ウ 油断から風邪をひいた。
- エ 家から出てバスに乗る。

② 私は友達と遊びに行く。

- ア 映画を見に行く。
- イ 母に怒られる。
- ウ 寒さに震える。
- エ 七時に目が覚めた。

③ 水の流れる音がする。

- ア これは兄の本です。
- イ 冷たい雨の降る日だった。
- ウ 泣くのはやめなさい。
- エ くつのひもを結ぶ。

④ 春になると花が咲く。

- ア 目が覚めると八時だった。
- イ 遠足が良い思い出となる。
- ウ 五時になると電車が動く。
- エ 一人二人と帰っていった。

⑤ ここにいるのは大人ばかりだ。

- ア 倒れんばかりに胸が苦しい。
- イ この本は読んだばかりだ。
- ウ 遊んでばかりいる。
- エ 半分ばかり飲んだ。